

現在、18カ国の学習者と交流しています。

市岡国際教育協会・日本語教室は、大阪府立市岡定時制高校の閉鎖を受けて、働きながら学ぶ「定時制の灯」を消したくないと定時制高校の同窓会が中心となり1996年5月にスタートしました。市岡国際教育協会は、田龍会(市岡高校定時制同窓会)に母校の廃校後も、引き続き支援して頂いております。

Ichioka 会報

2004/7
第26号

発行人/市岡国際教育協会理事長 八木正一/編集/広報係
大阪市港区市岡元町2-12-12 TEL:06-6582-0348

特定非営利活動法人
市岡国際教育協会 日本語教室

- 場所 大阪府立市岡高校内
- 日時 金曜日午後7時から約2時間
- ボランティア参加費
入会金 1,000円
年会費 1,000円
- 学習者は無料

市岡日本語教室 韓国へ！ 東義大学生と日本語による交流

四月二日、期待と不安を胸に私達十人に乗せた飛行機が釜山へ向けて出発しました。二泊三日の日本語交流ツアーです。参加者は皆それぞれ現地学生との交流を楽しみにしている様子で、このツアーの代表は二班の班長でありハーモニープバンドリーダーでもある柳村さんです。

釜山の空港に着くと、ガイドの朴さんが明るい笑顔と流暢な日本語で出迎えてくれました。そして一息つく間もなく、バスは一直線に東義大学へ。

大学に着くとさっそく日本語の授業が行われている教室に案内され、後方から参観させてもらうことができました。授業は、簡単な日常会話を

先生とともに読み上げるものでした。次はいよいよ学生達との対面です。簡単な自己紹介のあと、大体四人一

組でフリートークが始まりましたが、学生達の日本語能力は高く熱心な会話が続き、交流後は、学生達とともに韓国海鮮鍋の夕食を楽しんでいただきました。

二日目は学生達と市内観光です。バ

スの中では昨日ペアを組んだ学

生と座り、それぞれ談笑しながら釜山の名所をまわりました。訪れた

海鮮市場では、所狭しと並んだ海産物に圧倒されながら、皆で店内を闊歩しました。お店によって

は食事でもできるようになっていたので、生きている蛸をその場で切

っただけの、とれたて新鮮グルメも楽しむことができました。

観光を終えた後は、大学でハーモニープバンドの演奏と手品による交

流イベントが行われ皆で手品に感嘆の声をあげたり、途中学生たちが

が飛び入りで歌を歌ってくれたり、とても盛り上がったイベントになりました。

終わってみれば、あつという間のツアーでしたが、現地学生との一

対一の交流機会を得ることができたのは、とても貴重な体験だった

と思います。その後も、学生達とメールやプレゼントの交換といっ

た海を越えた交流が

続いて



いるのも、とても嬉しいことです。

(川中 真紀)

日本語教室の皆さんへお願い 「会館での飲食・ガムについて」

日本語教室(会館)の使用について、後始末等に関して、問題があるとの指摘を関係者から受けています。ガムが床に裸で捨てられている、ジュースをこぼしている、食べ物のかすが落ちている、ごみが残っている、等々です。

一部の心無い人のために会場使用ができなくなるかもしれません。皆さんご注意ください。

最近、教室内の飲食が増えています、少し気になっていました。

おなかをすかした状態で駆けつけるといふことについては、みんな事情は同じなので、理解できます

が、飲食は建物の外で行うようお願いいたします

また、終了後のお掃除、後始末を徹底しましょう。

皆さんのご協力をお願いいたします。

大学の入り口前にて。奥に見えるように、長くのぼり坂が続いています。沿道には、ちょうど桜が満開で、とてもきれいでした。

☆ HELLO ICHIOKA !! ☆

～あいさつ編～ 第6回：イタリア語

このコーナーでは、学習者の母国語をみなさんに知ってもらい交流を深めることを目的としています。世界各国の言葉を少しでも話せると、交流の輪は広がります。まずは、簡単なあいさつから交流をはじめませんか？ 第6回目は、イタリア語です。

Buongiorno. (ブオンジョールノ) おはよう。こんにちは。では、また。

Buonasera. (ブオナセーラ) こんばんは。では、また。

Buonanotte. (ブオナノッテ) おやすみなさい。では、また。

Grazie. (グラッツィエ) ありがとう。

Prego. (プレーゴ) どういたしまして。

Arrivederci. (アリヴェデルチ) さようなら。またお会いしましょう。

